### 長崎大学原爆後障害医療研究所教員(教授)募集要項〔女性限定〕

本公募は、長崎大学が平成26年度から導入する「長崎大学女性枠設定による教員採用・養成システム」による人事です。長崎大学では「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に関わる措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を行っており、今回、原爆後障害医療研究所での女性教員を公募します。採用された女性教員につきましては、全学的な支援システムによるサポートを進めることとしています。

本公募では、原爆後障害医療研究所における第1次審査の後、学長も審査委員となる全 学審査委員会における第2次審査を経て、全学で文系・芸術系の教員2名程度、理系の教 員6名程度の採用候補者を最終決定します。

- 1. 所 属 長崎大学 原爆後障害医療研究所 放射線・環境健康影響共同研究推進センター(設置予定)
- 2. 職名・人員 教授(女性に限定して募集)・1名
- 3. 採用予定年月日 平成26年10月1日から平成27年3月31日までのできるだけ早い時期

# 4. 応募要件

- (1) 博士の学位を有するもの
- (2) 放射線・環境影響研究、及び被ばく医療疫学研究・教育に十分な実績を持つこと
- (3) 放射線・環境影響研究、及び被ばく医療疫学共同研究推進のために、優れたマネージメント能力を持つこと

#### 5. 主な職務内容

- (1) 来年度、原爆後障害医療研究所における放射線・環境健康影響研究の国内外との共同研究を推進する目的で設置する放射線・環境健康影響共同研究推進センター(仮)における業務(内規参照)
- (2) 国内外の放射線災害フィールドにおける教育、研究
- (3) 医歯薬学総合研究科及び医学部専門教育、教養教育
- 6. 待遇

国立大学法人長崎大学の規程による

### 7. 選考方法

第1次審査 書類審査及び面接審査(平成26年4月頃)

第2次審査 全学審査委員会による書類審査及び面接審査(平成26年7月頃)

\* 面接の際の交通費等は応募者の負担とします。

### 8. 提出書類

(1)履歴書(最近6ヶ月以内の写真貼付)【様式1】 1通

(2)業績目録【様式2】

1 通

(3) 外部資金の獲得実績【様式3】

1通

(4) 教育等に関する抱負【様式4】

1通

(5) 研究に関する抱負【様式5】

1通

(6) その他

様式等は以下の URL からもダウンロードが可能です。

(http://www-sdc.med.nagasaki-u.ac.jp/index-sjis.html)

9. 公募書類の提出締切日

平成26年3月31日(月)必着

10. 応募書類提出先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学原爆後障害医療研究所長 永山雄二 宛

(長崎大学医歯薬学総合研究科総務課総務係気付)

\*提出書類は、封筒の表に「女性教員公募書類在中」と朱書きし、書留便で送付してください。

なお、業績目録【様式2】については、エクセルまたはワード形成ファイルを長崎大学医歯薬学総合研究科総務課総務係(syo\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp)宛に電子メールでも別途提出してください。

- 11. 本公募による支援制度
  - (1) 初年度スタートアップ研究費 150万円
  - (2) 2年目, 3年目の研究費 100万円
  - (3) テクニカルスタッフ (研究支援者) の措置 (出産・育児期 (子が小学校6年生に達するまで) の者について、採用後3年まで措置する。)
- 12. 本件に関する問い合せ先
- 〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学医歯薬学総合研究科総務課総務係

TEL: 095-819-7004

FAX: 0 9 5 - 8 1 9 - 7 1 6 6

E-mail: syo\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp

### 13. その他

本学の男女共同参画推進及び女性研究者支援に関する取組については,下記ウェブサイト等でご確認願います。

男女共同参画推進センター <a href="http://www.cge.nagasaki-u.ac.jp/">http://www.cge.nagasaki-u.ac.jp/</a>

## 記載上の注意事項

#### 1. 履歷書(様式1)

- (1) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記入してください。
- (2) 学位は学歴欄に記載し、取得年月日及び授与された大学名も記入してください。
- (3) 職歴(研究歴を含む)の欄には、所属教室、研究部門、診療部門(科)等を記入してください。
- (4) 職歴には、外国出張(半年以上)等も記入してください。
- (5) 教育歴【学 部】最近3年間に担当した授業,実習内容を具体的に記入してください。 【大学院】最近3年間に担当した大学院担当科目及び年間時間数を記入してください。 参考資料(シラバス等)がある場合は,お送りください。
- (6) 学会及び社会における活動等欄には、社会貢献実績(教育研究成果を社会に還元し、国際貢献、地域貢献、審議会委員等の実績)という観点の活動歴を記入してください。

### 2. 業績目録(様式2-1)

次の区分、次の順序で、欧文と和文に分けて、過去から現在の順に記載してください。

- I. 著書
- Ⅱ. 学術論文
  - (1) 原著・総説・症例報告に区分し、この順序で記載してください。
  - (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付してください。
  - (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌, *ibid*. などとせずに誌名を記入してください。
  - (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載してください。
  - (5) サイエンスサイテーションインデックス (SCI) に採用されている雑誌は論文番号の左側に○ 印を付けてください。
- Ⅲ. その他 (研究報告書, プロシーディングス等を含む・学会発表等)

学会発表は、次の条件に合致する本人発表分に限り記載してください。

(1) 国内学会については、特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション等を、国際学会については、一般演題を含め、全ての発表分を記載してください。

## 3. 主要研究業績(10編以内)の概要(様式2-2)

- (1) 代表的な学術論文、著書のうち、10編以内について記入してください。
- (2) 左欄には業績目録に記載した番号を記載するとともに、共著の場合は、本人の氏名を含め著者全員の氏名を当該学術論文等に記載された順に記入してください。
- (3) 「概要」欄には、学術論文等の概要を200字以内で記入してください。

#### 4. 外部資金の獲得実績(様式3)

(1) 研究代表者及び研究分担者としての科学研究費,その他の助成金(種類,課題名)の受領状況を記入してください。なお,研究分担者の場合は,分担金が配分されているものに限ります。

#### 5. 教育(学部・大学院)に関する抱負(様式4),研究に関する抱負(様式5)

- (1) 2000字程度にまとめて記入してください。
- (2) 教育に関する抱負に関しては、特に「高度専門職業人材の育成」又は「グローバル人材育成」の観点からの記述を含む記入をお願いします。
- (3) 研究に関する抱負に関しては、特に「高度化、個性化、国際化の観点からの記述を含む記入をお願いします。

#### 6. 学術論文別刷

- (1) 主要な論文10編について別刷を提出願います。ただし、著書については、表紙と分担部分のコピーでも差し支えありません。
- (2) 未印刷の論文については、その原稿又はそのコピーに掲載受理の承諾書を添付してください。
- (3) 別刷は,業績目録(様式2)の番号を別刷に記載のうえ,順番に並べて提出してください。

### 7. その他

様式については、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。ただし、大きさはA4版にしてください。

なお、様式中の各項目の幅は、記載内容の多少により適宜変更しても差し支えありません。